カノツメソウ

学名	Spuriopimpinella calycina (Maxim.) Kitagawa		
目名			
目名学名			
科名	セリ科		
科名学名	Umbelliferae		
カテゴリー	大分県 : IB(EN)		

NO IMAGE

[選定理由]

九州では本県に分布している。生育する範囲は狭く個体数も少ない。植生遷移の進行による変化や林縁の手入れなどで、絶滅の危険性が高い。

県内分布	九重火山群,由布·鶴見火山群
分 布 域	北海道,本州,四国,九州(大分)
世界的分布	
生育環境	丘陵地や低山地の湿った林内や林縁。
現状	「由布・鶴見火山群」では,生育環境が悪化して消滅した生育地がある。
備考	基準標本産地[久住町久住山]。本県は分布の南限域にあたる。